

入札公告

次のとおり一般競争入札に付します。

契約担当官
航空自衛隊第 1 1 飛行教育団
会計隊長 木 部 政 治

1 工事概要

- (1) 工 事 名 # 1 3 9、# 1 4 6 消火ポンプ改修工事
(2) 工 事 場 所 航空自衛隊静浜基地
(3) 工 事 内 容 本工事は、以下の工事を行うものである。

・概要：既設の屋内消火栓ポンプ老朽化に伴い改修工事を行うものである。

- (4) 工 期 契約締結日 ～令和7年3月31日
(5) 本工事は、工事内訳明細書の提出を義務付ける工事である。

2 競争に参加する者に必要な資格

- (1) 予算決算及び会計令（昭和22年勅令第165号。以下「予決令」という。）第70条及び第71条の規定に該当しない者であること。
(2) 防衛省における一般競争（指名競争）参加資格（以下「防衛省競争参加資格」という。）のうち、「消防施設」でA級、B級又はC級の格付を受け、原則として南関東防衛局に競争参加を希望していること。（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申し立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申し立てがなされている者については、手続開始の決定後、再度級別の格付を受けていること。）
(3) 会社更生法に基づき更生手続開始の申し立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申し立てがなされている者（（2）の再度級別の格付を受けた者を除く。）でないこと。
(4) 一般競争参加資格確認申請書（以下「申請書」という。）及び申請書記載の競争参加資格確認資料（以下「資料」という。）の提出期限の日から開札の時点までの期間に南関東防衛局長から、工事請負契約等に係る指名停止等の措置要領について（防整施（事）第150号28.3.31）に基づく指名停止を受けていないこと。
(5) 入札に参加しようとする者との間に資本関係又は人的関係がないこと。
(6) 都道府県警察から暴力団関係業者として防衛省が発注する工事等から排除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格者でないこと。
(7) 情報保全にかかる履行体制について懸念が存在する者又は業務従事者若しくは親会社等の国籍その他これに類するものが、発注者との契約に違反する行為を求められた場合に、これを拒む権利を実効性をもって法的に保障されない国又は地域に該当する者及び国連安保理決議において労働許可を提供しないことが決定されている国又は地域に該当する者は入札参加を認めない。

3 入札手続等

- (1) 担当部隊等
〒421-0293 静岡県焼津市上小杉1602
航空自衛隊第11飛行教育団（静浜基地）会計隊契約班（細山田（ほそやまだ））
TEL 054-622-1234（内線287, 322）
FAX 054-662-1452
- (2) 入札説明書等の交付
ア 令和6年10月3日 から 令和6年11月13日 まで（行政機関の休日に関する法律（昭和63年法律第91号）第1条第1項に規定する行政機関の休日（以下「行政機関の休日」という）を除く。）の毎日、午前8時15分から午後5時まで。
イ 交付場所 (1)に同じ
ウ 交付書類 入札説明書、仕様書、申請書、資料、その他契約担当官が必要と認めるもの
エ 交付方法 手交
なお、公告とともに公示している場合は、静浜基地ホームページの調達情報から入手可能である。

- (3) 申請書、資料及び資格審査結果通知書の提出期限等
- ア 提出期限
令和6年10月21日 午後5時00分
 - イ 提出方法
持参又は郵送（書留郵便に限る。）若しくは託送（書留郵便と同等のものに限る。）（以下「郵送等」という。）する。
- (4) 入札書等の提出期限等
- ア 提出期限
令和6年11月8日 午後5時00分
 - イ 工事費内訳明細書
工事費内訳明細書についても、入札書と同時に提出するものとする。
 - ウ 提出方法
持参又は郵送等
- (5) 開札の場所及び日時
- ア 日時 令和6年11月14日 午後1時30分
 - イ 場所 航空自衛隊静浜基地 厚生センター1Fロビー

※ 入札書及び工事費内訳明細書を各々封筒に入れて封かんし、入札書を入れた封筒の表に「入札書在中」と朱書きする。さらにこれらを1つの封筒に入れて封かんし、封筒の表に工事名、開札日時及び商号又は名称を記載の上、提出する。また、一般競争参加資格確認通知書（入札説明書第7項第1号に示すもの）又はその写しを提出する。

4 その他

- (1) 手続において使用する言語及び通貨 日本語及び日本国通貨に限る。
- (2) 入札保証金
免除
- (3) 契約保証金
納付。ただし、金融機関又は保証事業会社の保証をもって契約保証金の納付に代えることができる。また、公共工事履行保証証券による保証を付し、又は履行保証保険契約の締結を行った場合は契約保証金を免除する。
なお、契約保証金の額、保証金額又は保険金額は請負代金額の10分の1（落札者が低入札価格調査を受けた者の場合は請負代金額の10分の3）以上とする。
- (4) 入札の無効 次に掲げる入札は無効とする。
- ア 本公告に示した競争参加資格のない者のした入札
 - イ 申請書、資料を含む提出書類に虚偽の記載をした者のした入札
 - ウ 入札に関する条件に違反した入札
- (5) 落札者の決定方法
予決令第79条の規定に基づいて作成された予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、そのものにより当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約を締結することが公正な取引の秩序を乱すこととなる恐れが著しく不相当であると認められるときは、予定価格の制限の範囲内の価格をもって入札した他の者を落札者とするところがある。
- (6) 落札者となるべき者の入札価格が予決令第85条の規定に基づいて作成された基準（以下「調査基準価格」という。）を下回っている場合は、予決令第86条の調査（以下「低入札価格調査」という。）を行うので、協力しなければならない。
- (7) 入札後、契約を締結するまでの間に、都道府県警察から暴力団関係者として防衛省が発注する工事等から除するよう要請があり、当該状態が継続している有資格者とは契約を行わない。
- (8) 契約書作成の要否
要
- (9) 適用する条項
本工事は、航空自衛隊標準契約条項建設工事請負契約条項、適用契約条項及び暴力団排除に関する特約条項（工事契約書）を適用する。
- (10) 資料のヒアリングを行う場合がある。
- (11) 関連情報を入手するための照会窓口
3（1）に同じ
- (12) 競争参加資格の級別の格付けを受けていない者の参加
2（2）に掲げる競争参加資格の級別の格付けを受けていない者も3（3）により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時に当該資格の格付けを受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。
- (13) 詳細は入札説明書による。

入札書

令和6年11月14日

契約担当官 申込者住所
航空自衛隊第11飛行教育団 会社名
会計隊長 殿 代表者職位氏名

工 期	契約締結日 ～令和7年3月31日	工 事 場 所		航空自衛隊静浜基地	
品 名 (件 名)	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額
#139、#146消火ポンプ改修工事	仕様書のとおり	式	1		
	－ 以 下 余 白	－			
入札金額 ￥ (税抜)					
備考 貴通知・公告に対して、入札及び契約心得・契約条項等承知のうえ、上記のとおり提出します。					

委任状

する一切の権限を委任致します。

記

品名（件名）：#139、#146消火ポンプ改修工事

工 期：契約締結日 ～令和7年3月31日

令和6年11月14日

契約担当官
航空自衛隊第11飛行教育団
会計隊長 殿

申込者住所

会社名

代表者職位氏名

仕様書

施-工-5

- 1 件名 139、146 消火ポンプ改修工事
- 2 工事場所 航空自衛隊静浜基地 (139、146)
- 3 工期 契約締結日～ 令和7年3月31日
- 4 工事概要 本工事は、既設の屋内消火栓ポンプ老朽化に伴い改修工事を実施するものである。
- 5 工事内容 消火栓ポンプの改修工事

既存消火栓ポンプ等 (139)	数量	新設消火栓ポンプ等 (139) 参考	数量
消火ポンプユニット (電動機、制御盤、呼水槽、仕切弁、逆止弁、ボールタップ、フランジ、フート弁、減水警報装置、連成計、圧力計、流量計) 川本製作所 製 型式KTY2-506-45-115	1式	既設消火ポンプユニット撤去 既設配管用炭素鋼鋼管 (吸水管、呼水管、排水管) 50A撤去 既設配管用炭素鋼鋼管 (試験用配管) 32A撤去 既設配管用炭素鋼鋼管 (逃し配管) 15A撤去 機器搬出 機器搬入	1式 2m 1m 2m 0.25t 0.25t
配管用炭素鋼鋼管 (吸水管、呼水管、排水管) 50A	2m	消火ポンプユニット1式設置 (電動機、制御盤、呼水槽、仕切弁、逆止弁、ボールタップ、フランジ、フート弁、減水警報装置、連成計、圧力計、流量計)	1式
配管用炭素鋼鋼管 (試験用配管) 32A	1m	川本製作所 製	
配管用炭素鋼鋼管 (逃し配管) 15A	2m	型式KTK-506CE5.5T	
継手類	1式	新設配管用炭素鋼鋼管 (吸水管、呼水管、排水管) 50A設置	2m
		新設配管用炭素鋼鋼管 (試験用配管) 32A設置	1m
		新設配管用炭素鋼鋼管 (逃し配管) 15A設置	2m
		継手類	1式
		電路工事	1式
		総合調整	1式
既存消火栓ポンプ等 (146)	数量	新設消火栓ポンプ等 (146) 参考	数量
消火ポンプユニット1式 (電動機、制御盤、呼水槽、仕切弁、逆止弁、ボールタップ、フランジ、フート弁、減水警報装置、連成計、圧力計、流量計) 佐原製作所 製 型式40MSFU3.62.2F	1式	既設消火ポンプユニット撤去 既設配管用炭素鋼鋼管 (吸水管) 50A撤去 既設配管用炭素鋼鋼管 (呼水管) 40A撤去 既設配管用炭素鋼鋼管 (試験用配管) 25A撤去 既設配管用炭素鋼鋼管 (逃し配管) 15A撤去 機器搬出 機器搬入	1式 2m 1m 1m 2m 0.25t 0.25t
配管用炭素鋼鋼管 (吸水管) 50A	2m	新設消火ポンプユニット1式設置 (電動機、制御盤、呼水槽、仕切弁、ボールタップ、フランジ、フート弁、減水警報装置、連成計、圧力計、流量計)	1式
配管用炭素鋼鋼管 (呼水管) 40A	1m	川本製作所 製	
配管用炭素鋼鋼管 (試験用配管) 25A	1m	型式KTK-406CE2.2T	
配管用炭素鋼鋼管 (逃し配管) 15A	2m	新設配管用炭素鋼鋼管 (吸水管) 50A設置	2m
継手類	1式	新設配管用炭素鋼鋼管 (呼水管) 40A設置	1m
		新設配管用炭素鋼鋼管 (試験用配管) 25A設置	1m
		新設配管用炭素鋼鋼管 (逃し配管) 15A設置	2m
		継手類	1式
		電路工事	1式
		総合調整	1式

- 6 一般事項
 - (1) 本工事は、本仕様書及び図面によるほか、公共建築工事標準仕様書、公共建築改修工事標準仕様書(国土交通大臣官房官庁営繕部監修)及び関係諸規則に基づき行うものとする。
 - (2) 仕様書等に定められた内容に疑義が生じた場合、仕様書等によることが困難若しくは不都合が生じた場合は、契約担当官と協議するものとする。
 - (3) 入門及び基地内での行動、各種手続き、提出書類等、施工において必要な事項は、監督官の指示によるものとする。

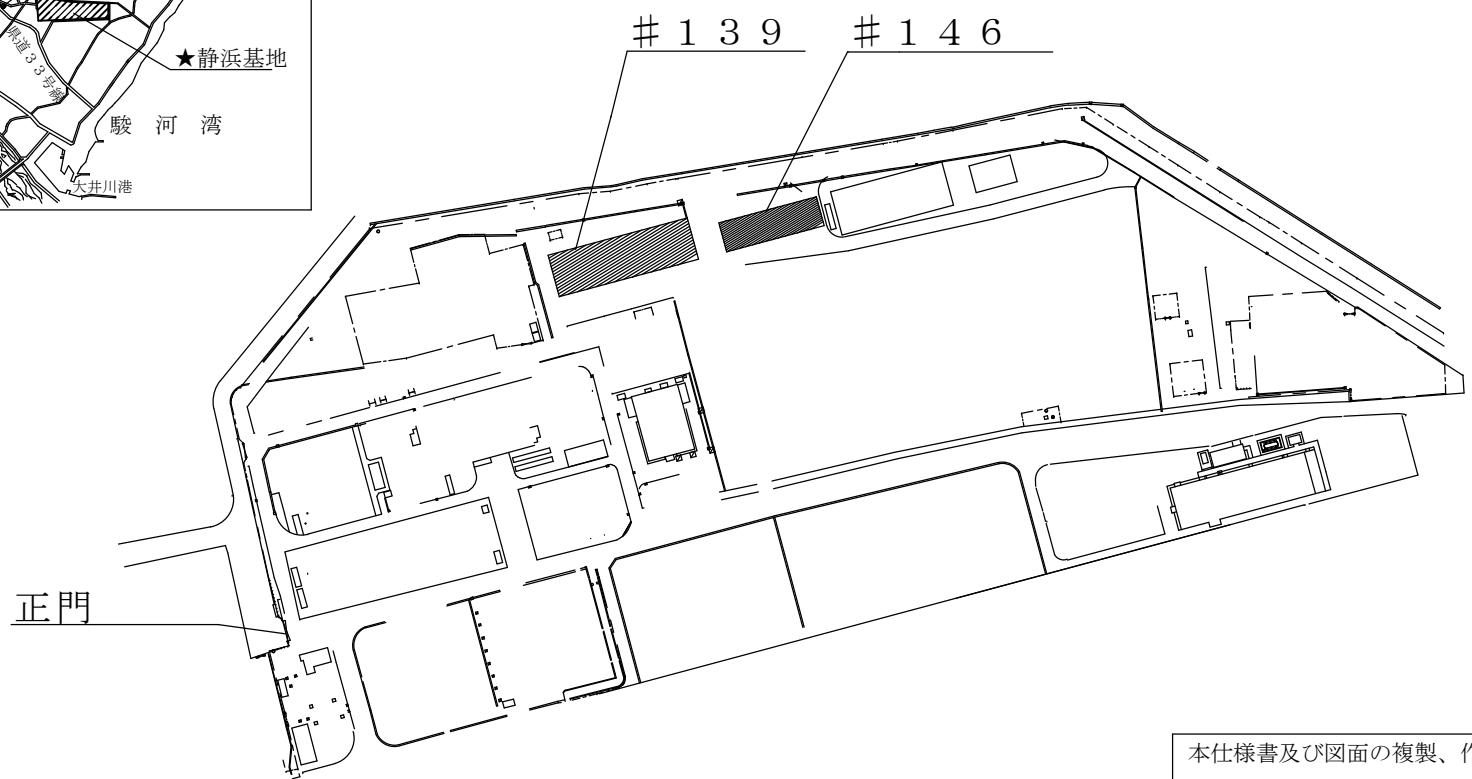
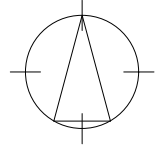
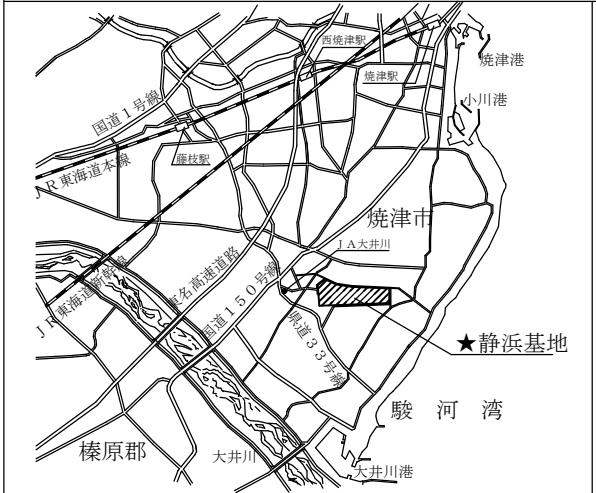
- 7 特記事項
 - (4) 請負業者は常時、監督官と連絡をとれる態勢を整えておくものとする。
 - (5) 写真は着工前、施工中、施工完了後及び監督官と協議した箇所等をデジタルカメラで撮影し、A4ファイルに整理して提出する。また、撮影画素数は200万画素以上で撮影するものとする。
 - (6) 本工事において、既設工作物等を損傷させた場合は、速やかに監督官に報告し、請負業者の負担で原状に復旧するものとする。
 - (7) 使用材料はすべて新品で同等品以上のものを使用し、事前に監督官の承認を受けるものとする。また、消防法及び国土交通省に規定された基準に合格した検定品を使用する。
 - (8) 発生材については、金属類以外は場外処分とし、産業廃棄物管理票の写しを提出するものとする。
 - (9) 発生材の運搬は、請負業者が実施するものとする。また、金属類は計量し、監督官の指示した場所に集積するものとする。
 - (10) 本工事の完成にあたり、1年間の施工保証書を提出するものとする。
 - (1) 改修後の消火栓ポンプユニットは、既存消火栓ポンプユニットと同等規格若しくは同等品以上ものとする。
 - (2) 本工事は、消防法施工令第36条の2に基づく有資格者が実施するものとし、消防設備士(甲種1類)免状の写しを監督官に提出する。
 - (3) 所轄消防への届出を実施し、立会検査に立ち会うものとする。届出及び立会検査に係る費用については、請負業者負担とする。
 - (4) 前項に記載してない細部事項については、監督官の指示によるものとする。
 - (5) 新設消火ポンプは、既設消火ポンプと同等以上の能力を有するものとし、事前に仕様書を提出し監督官の承認を受けるものとする。また、選定機種により配管の口径、配線の増設等の変更が生じる場合は、請負業者の負担において実施するものとする。

8 その他

- 図案内
 図面番号 2/7 案内図
 図面番号 3/7 #139平面図(1F)
 図面番号 4/7 #139消火ポンプ室立面図
 図面番号 5/7 #146平面図(1F)
 図面番号 6/7 #146機械室配置図
 図面番号 7/7 #146機械室消火ポンプ立面図

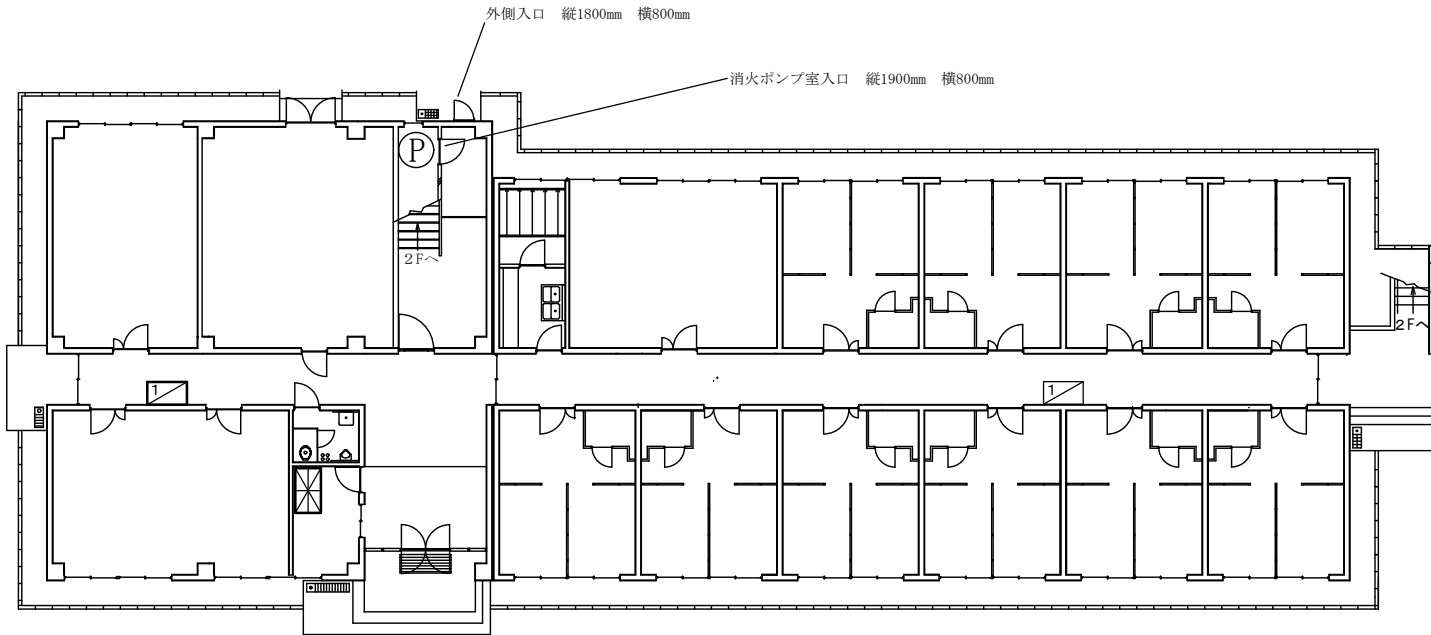
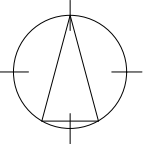
本仕様書及び図面の複製、作業関係者以外への貸出及び閲覧を禁止する。

件名	139、146 消火ポンプ改修工事		
図面名称	——	図面番号	1/7
縮尺	——	作成年月日	——
航空自衛隊 静浜基地 施設隊			



本仕様書及び図面の複製、作業関係者以外への貸出及び閲覧を禁止する。

件名	#139、#146消火ポンプ改修工事		
図面名称	案内図	図面番号	2 / 7
縮尺	——	作成年月日	——
航空自衛隊 静浜基地 施設隊			



凡例

Ⓟ	消火ポンプ
☒	屋内1号消火栓
☒	火災報知受信機

本仕様書及び図面の複製、作業関係者以外への貸出及び閲覧を禁止する。

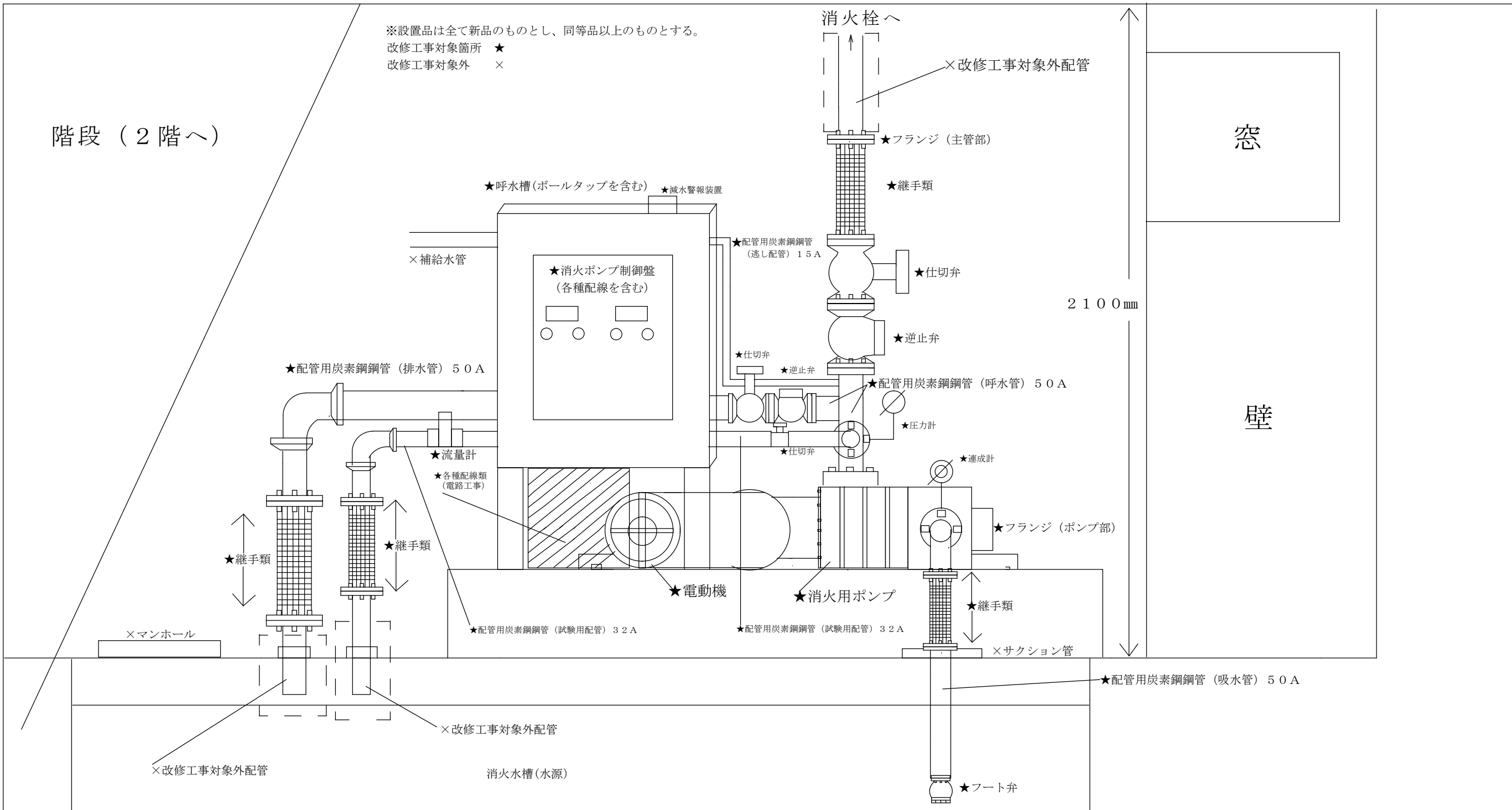
件名	#139、#146 消火ポンプ改修工事		
図面名称	#139 平面図(1F)	図面番号	3 / 7
縮尺	——	作成年月日	——
航空自衛隊 静浜基地 施設隊			

階段（2階へ）

※設置品は全て新品のものとし、同等品以上のものとする。

改修工事対象箇所 ★

改修工事対象外 ×

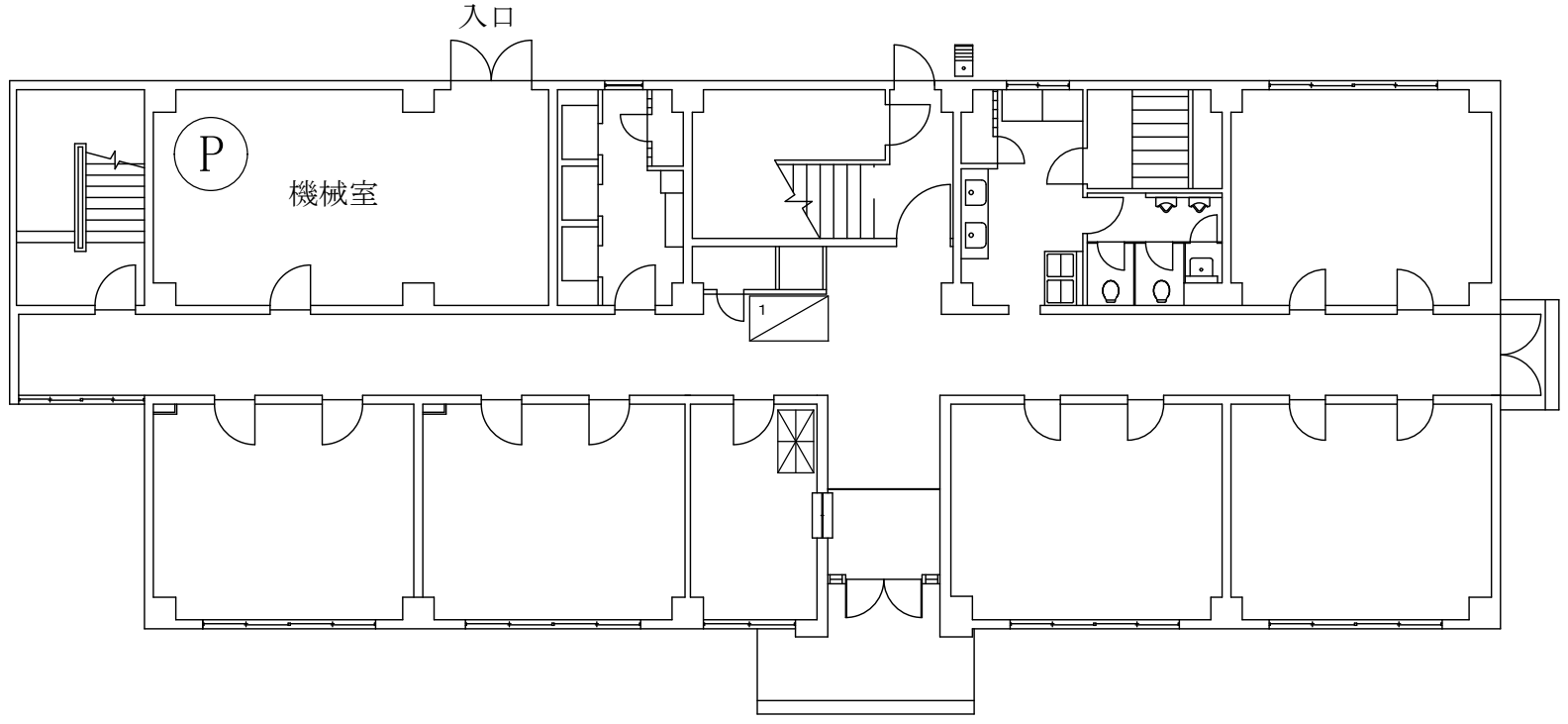
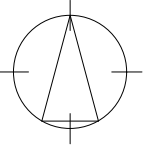


既設機器及び配管 撤去	
規格	数量
川本製作所（株）製 消火ポンプユニット KTY2-506×45-115	1式
配管用炭素鋼鋼管（呼水槽、吸水管、排水管）50A	2000mm
配管用炭素鋼鋼管（試験用配管）32A	1000mm
配管用炭素鋼鋼管（逃し配管）15A	2000mm

新設機器及び配管 設置（参考）	
規格	数量
川本製作所（株）製 消火ポンプユニット KTK2-506CE5.5T	1式
配管用炭素鋼鋼管（呼水槽、吸水管、排水管）50A	2000mm
配管用炭素鋼鋼管（試験用配管）32A	1000mm
配管用炭素鋼鋼管（逃し配管）15A	2000mm

本仕様書及び図面の複製、作業関係者以外への貸出及び閲覧を禁止する。

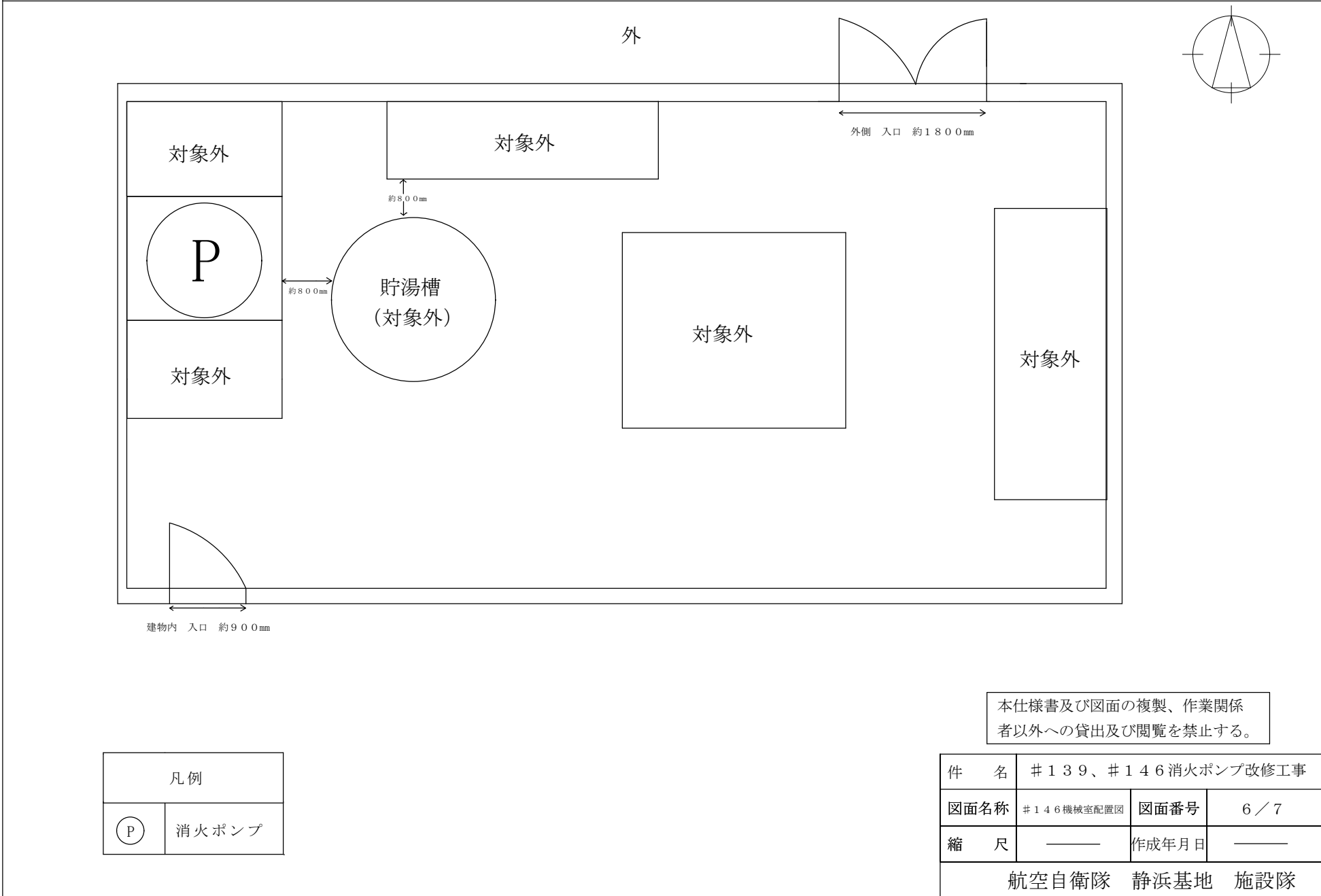
件名	#139、#146消火ポンプ改修工事		
図面名称	#139消火ポンプ室立面図	図面番号	4/7
縮尺	—	作成年月日	—
航空自衛隊 静浜基地 施設隊			



凡例	
	消火ポンプ
	屋内1号消火栓
	火災報知受信機

本仕様書及び図面の複製、作業関係者以外への貸出及び閲覧を禁止する。

件名	#139、#146消火ポンプ改修工事		
図面名称	#146平面図(1F)	図面番号	5/7
縮尺	——	作成年月日	——
航空自衛隊 静浜基地 施設隊			



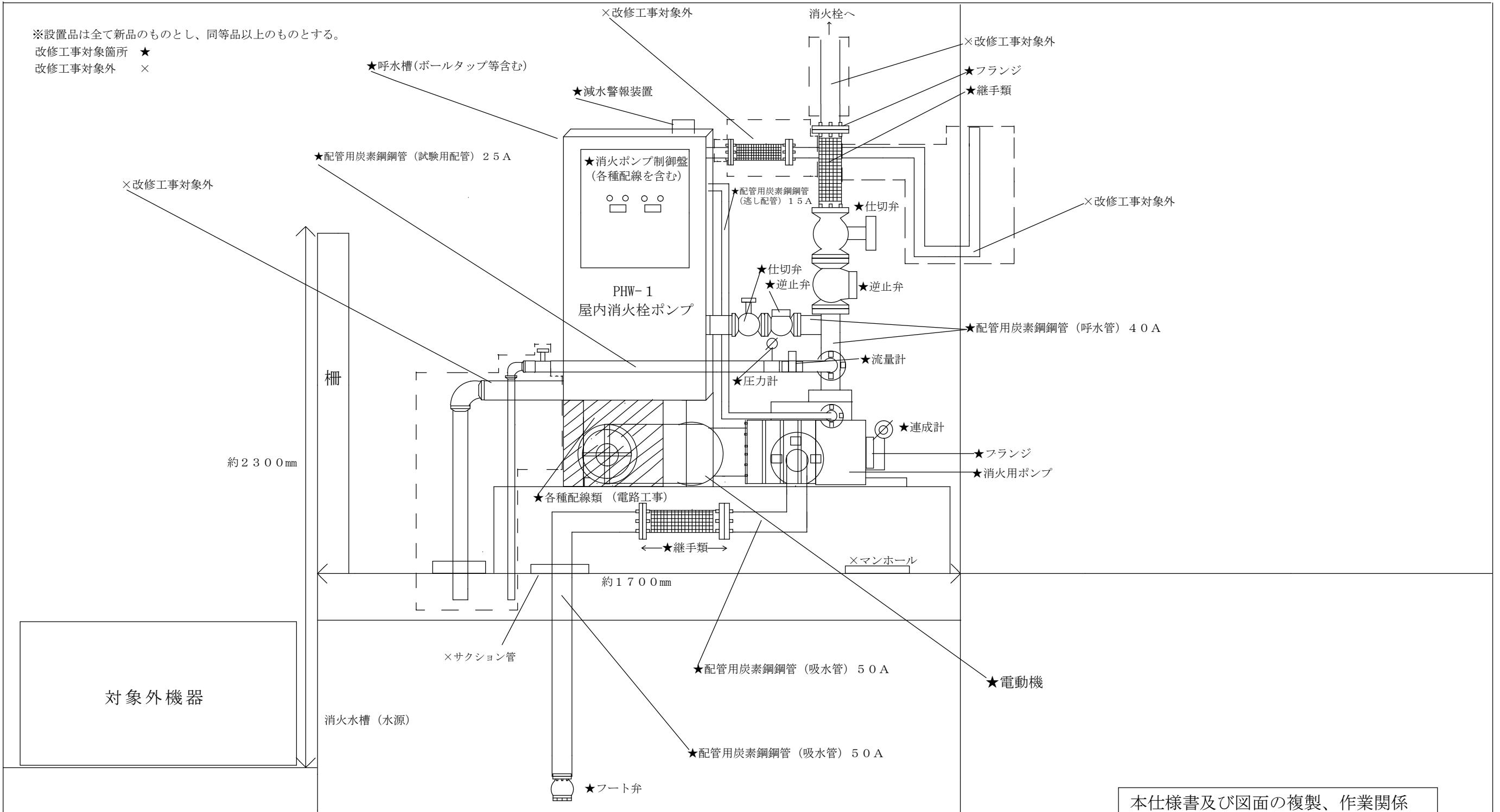
本仕様書及び図面の複製、作業関係者以外への貸出及び閲覧を禁止する。

凡例	
(P)	消火ポンプ

件名	#139、#146 消火ポンプ改修工事		
図面名称	#146 機械室配置図	図面番号	6 / 7
縮尺	——	作成年月日	——
航空自衛隊 静浜基地 施設隊			

※設置品は全て新品のものとし、同等品以上のものとする。

改修工事対象箇所 ★
改修工事対象外 ×



対象外機器

既設機器及び配管 撤去	
規格	数量
往原製作所(株)製 消火ポンプユニット 40MSFU3.62.2F	1式
配管用炭素鋼鋼管(吸水管) 50A	2000mm
配管用炭素鋼鋼管(呼水管) 40A	1000mm
配管用炭素鋼鋼管(試験用配管) 25A	1000mm
配管用炭素鋼鋼管(逃し配管) 15A	2000mm

新設機器及び配管 設置(参考)	
規格	数量
川本製作所(株)製 消火ポンプユニット KTR-406CE2.2T	1式
配管用炭素鋼鋼管(吸水管) 50A	2000mm
配管用炭素鋼鋼管(呼水管) 40A	1000mm
配管用炭素鋼鋼管(試験用配管) 25A	1000mm
配管用炭素鋼鋼管(逃し配管) 15A	2000mm

本仕様書及び図面の複製、作業関係者以外への貸出及び閲覧を禁止する。

件名	#139、#146 消火ポンプ改修工事		
図面名称	#146 機械室消火ポンプ立面図	図面番号	7/7
縮尺	——	作成年月日	——
航空自衛隊 静浜基地 施設隊			